



第140回若手懇談会開催のご案内 テーマ：「材料技術のビジネス戦略」

2020年9月11日

(一社)ニューガラスフォーラム

若手懇談会会長 長田 崇

1. 日時	2020年10月9日(金)
	13:30~13:50 若手懇談会総会
	13:50~13:55 会長挨拶・注意事項
	14:00~14:50 講演①
	14:55~15:45 講演②
	15:45~15:55 休憩
	15:55~16:45 講演③

2. 開催方法 Microsoft Teams を使用した Web 開催
*お申込者様に、事務局より「ユーザーを招待」の URL を配信いたします。
また、参加者様へ事前に「Web開催注意事項」を送付いたします。

3. 講演内容

講演①

「B5G 時代に向けた Radio-over-Fiber (RoF) ベースモバイルフロントホール」
株式会社 KDDI 総合研究所 光アクセスネットワークグループ
シニアエキスパート 博士 (工学)
西村 公佐(ニシムラ コウサク) 先生

【要旨】

我々はこれまで、キャリアに載った無線信号を光の波形に写し取って伝送する Analog RoF (A-RoF) 伝送方式に着目し、5G 向けモバイルフロントホール (MFH) への適用を検討してきた。A-RoF ベース MFH は、更なる大容量化が求められる Beyond 5G に向けても、持続的な拡張が可能と考えられ、有望である。本稿では、我々のこれまでの成果と Beyond 5G に向けた今後の展望を紹介する。

【ご略歴】

- 1986 年 東京工業大学 工学部 電子物理工学科 卒業
- 1988 年 東京工業大学 大学院 理工学研究科 電気・電子工学専攻 修士課程修了
- 1988 年 国際電信電話 株式会社 (現 KDDI 株式会社) に入社、以来、研究所 (現 株式会社 KDDI 総合研究所) に所属

2008年 東京工業大学 大学院 総合理工学研究科 物理電子システム創造専攻 博士課程修了
受賞 電子情報通信学会 2015年度 論文賞受賞

その他事項 電子情報通信学会 レーザ・量子エレクトロニクス (LQE) 研究専門委員
電子情報通信学会 マイクロ波・ミリ波フォトニクス (MWP) 研究専門委員

講演②

「ファインセラミックスの技術戦略・技術経営 2020」

筑波大学 数理物質系 物質工学域 准教授
博士 (工学)

鈴木 義和(スズキ ヨシカズ) 先生

【要旨】

2004年の「MOTで読むファインセラミックス技術戦略」では、経済産業省での出向経験を踏まえ、ファインセラミックス技術戦略について解説および将来予測を行った。最近、日本セラミックス協会「セラミックス誌」および「J. Ceram. Soc. Japan 誌」編集委員長を経験させていただくという機会に恵まれた。本講演では、これらの最近の経験を踏まえ、ファインセラミックス技術戦略を2020年時点でアップデートするとともに、世界の研究開発動向についてもトピックスとして紹介する。

【ご略歴】

1993年 大阪大学工学部 応用精密化学科卒業
1995年 大阪大学大学院 工学研究科 プロセス工学専攻 博士前期課程修了
1998年 大阪大学大学院 工学研究科 物質化学専攻 博士後期課程修了 博士 (工学)
1998年 通商産業省 工業技術院 名古屋工業技術研究所 研究員
2001年 独立行政法人 産業技術総合研究所 シナジーマテリアル研究センター 研究員
2002年 経済産業省 製造産業局 材料技術戦略室に出向
2003年 京都大学 エネルギー理工学研究所 助手
2007年 京都大学 エネルギー理工学研究所 助教
2011年 筑波大学 大学院数理物質科学研究科 准教授
2011年 筑波大学 数理物質系物質工学域 准教授 (現在に至る)
受賞 日本セラミックス協会進歩賞、米国セラミックス学会 Robert L. Coble Award
粉体粉末冶金協会 研究進歩賞、日本セラミックス協会 フェロー
その他事項 日本セラミックス協会 2017年度協会誌編集委員長・理事
日本セラミックス協会 2019年度論文誌編集委員長・理事
主な著書に「MOTで読むファインセラミックス技術戦略」(日刊工業新聞社)

講演③

「データサイエンスが先導するオープンイノベーション：高分子分野を中心に」

国立研究開発法人物質・材料研究機構国際ナノアーキテクトゥクス研究拠点

フロンティア分子グループ グループリーダー、理事長特別補佐

博士（工学）

北海道大学大学院生命科学院ソフトマター専攻 客員教授

中国・深圳大学材料学院高分子材料工学科 客員教授

中西 尚志(カニシ ナシ) 先生

【要旨】

近年の材料開発の新潮流として、膨大なデータを機械学習し、精度高く性能予測したり、効率よく先端機能物質を提案するマテリアルズインフォマティクスが脚光を浴びている。NIMSは、国内におけるデータ科学を先導しており、例えば、膨大な高分子材料数・物性数を収録したデータベース「PoLyInfo」などを整備している。また、複数の化学メーカーと密に連携（化学マテリアルズオープンプラットフォーム）し、高分子データ科学の基盤技術開発にも取り組んでいる。本講演では、これら取組から見えてきたオープンイノベーションの形について紹介する。

【ご略歴】

- 1996年 長崎大学工学部応用化学科 卒業
 - 1998年 長崎大学大学院工学研究科応用化学専攻 修士課程修了
 - 2000年 長崎大学大学院海洋生産科学研究科海洋資源学専攻 博士課程修了
 - 2001年 日本学術振興会特別研究員（ヒューストン大学、オックスフォード大学）
 - 2004年 物質・材料研究機構（NIMS） 入所
 - 2004年 NIMS 物質研究所 若手任期付研究員
 - 2007年 NIMS ナノ有機センター 主任研究員
 - 2010年 NIMS ナノ有機センター 主幹研究員
 - 2014年 NIMS 国際ナノアーキテクトゥクス研究拠点 独立研究者
 - 2016年 NIMS 国際ナノアーキテクトゥクス研究拠点 グループリーダー（現職）
 - 2007年 ドイツ・マックスプランク研究所コロイド界面部門 MPI-NIMS 国際連携ラボ
グループリーダー（兼務）
 - 2007年 科学技術振興機構さきがけ「構造制御と機能」研究員（兼務）
 - 2011年 ポーランド・ワルシャワ工科大学 客員教授（兼務）
 - 2014年 分子科学研究所物質分子科学研究領域 客員准教授（兼務）
 - 2017年 中国・深圳大学材料学院高分子材料工学科 客員教授（兼務、現職）
 - 2018年 北海道大学大学院生命科学院ソフトマター専攻 客員教授（兼務、現職）
 - 2019年 東京大学物性研究所 客員教授（兼務）
- 受賞 文部科学大臣表彰若手科学者賞(2012)、日本化学会進歩賞(2010)、など
- その他事項 高分子学会 国際交流委員会
日本化学会コロイドおよび界面化学部会 事業企画委員会

4. 会費 : 無料

*今回の講演会は当会としてWebによる初めての開催となるため参加費は無料とさせていただきます。

5. 出欠通知 :

- 若手懇談会出欠通知書にご記入の上、**2020年9月25日(金)**までにFAX又はメールにて、事務局・齋藤宛にご通知下さい。参加者が多数の場合は調整致します。(定員になり次第締め切らせていただきます。定員30名)
- 当懇談会の会員以外の方でもご参加いただけます。
- 参加・入会を希望される場合、出欠通知書に必要事項を記入し、お申し込みください。
- **各講師の先生に質問・リクエスト等ありましたら、出欠通知書に御記入ください。**
- **講演会終了後、今後の若手懇談会の参考にさせて頂くため、簡単なアンケートにご協力をお願いしております。出欠通知書にメールアドレスの記載をお願い致します。**

6. 問合せ先 :

(一社)ニューガラスフォーラム <http://www.newglass.jp/>

東京都新宿区百人町三丁目21番16号

日本ガラス工業センター 2階

TEL : 03-6279-2605

FAX : 03-5389-5003

事務局担当 : 齋藤 E-mail : saitou@ngf.or.jp